

## 「おらが自慢の車大集合！」の仕掛人！



7月7日の食べ歩きイベント「遊歩市」の会場で開催された「おらが自慢の車大集合！」。今年は、札幌や旭川、北見など道内各地から過去最高の121台が集まり、心配された天候をよそに大勢の来場者が訪れ、盛況に終わりました。



なついか さとる  
夏井坂 聡 さん 52歳

- ・妹背牛町出身
- ・株式会社 夏井坂組 代表取締役
- ・妹背牛商工会 理事
- ・車好きの仲間呼びかけて始まった車イベントは年々、参加車両、来場者数ともに増加し、妹背牛の名物イベントに成長。

「遊歩市」を盛り上げて町外から人を呼び込もうと、商工会の赤藤敏仁・前会長から提案を受けた夏井坂聡さんが、2019年から名車や旧車の展示イベントを企画しています。

1年目は30台ほどだったイベントは、回数を重ねるうちに参加台数が増え、今年は初めて会場内の道路を通行止めにして開催。ポルシェやフェラーリなどの高級外車、派手な塗装の「痛車」、海外の特撮ドラマの車を模したカスタムカーなどが会場を彩りました。

夏井坂さん自身も、車のオーナーと車談義に花を咲かせるほどの車好き。参加者には商品券と温泉入浴券を配っており、「地元で還元できるイベントになってうれしいです」と、手応えを感じています。

## となりの外国人

ベトナム人の地域おこし協力隊員が町内の外国人を紹介する企画です。

北海道最大の都市に行ってみたかったので、ホクレン包材株式会社の技能実習生4人の札幌旅行に私（グエン・カン・リン）もついていきました。

普通列車が走るJR妹背牛駅から岩見沢駅で乗り継ぎ、札幌駅まで約2時間。気軽に札幌へ行けることも、妹背牛町に住んで良かったことの一つです。

スマホで有名な場所を検索し、時計台や二条市場など、さまざまな場所へ。偶然、大通公園で開催されていた「さっぽろライラックまつり」にも参加することができ、うれしかったです。たくさん歩いて疲れているはずの4人ですが、日が暮れても楽しそうでした。

チャン・ゴック・ミー・ウエンさん（29）は「夜の景色がすごくきれい。大通公園と時計台には2回も行って、たくさんの写真を撮りました」と、述べました。

旅行2日目、にぎやかな狸小路商店街を初めて見た、ヴォ・ティ・トゥイ・リエウさん（27）は「こんなたくさんの観光客や外国人がいるとは思わなかったです」と、話しました。

最後に訪れた、バインミー（ベトナム風サンドイッチ）やブン（米粉のめん）を売っているお店は、さっぽろ地下街のポータルタウンにありました。「本場の味がする」というベトナム料理に満足し、再び普通列車に乗って妹背牛に帰りました。



大通公園で記念撮影